



ハット形鋼矢板圧入工法



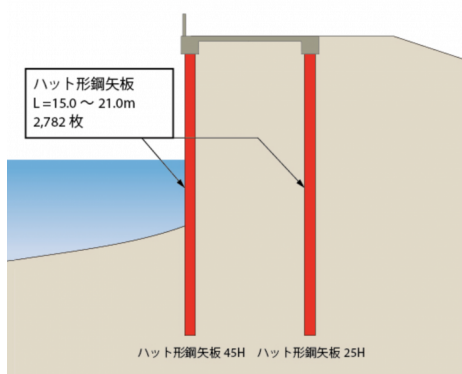
ウォータージェット併用工法



施工中



ハット形鋼矢板二重壁



断面図

工 事 名	Pasak River Bank Protection Project Phase 2 Part 1
工 事 目 的	護岸改修工事
施 工 場 所	アユタヤ, タイ
発 注 者	Ministry of Transport
元 請 業 者	Nawarat Patanakarn Public Company Limited
施 工 業 者	THAI FULLMORE CO., LTD.
施 工 期 間	2022年6月 ~ 2023年7月
施 工 機 械	サイレントパイラー™ F301-900 ウォータージェット併用
型 式 ・ 寸 法	ハット形鋼矢板25H/45H、L=15.0-21.0m、n=2,782枚
特 長 ・ 効 果	ハット形鋼矢板900mm幅対応機種サイレントパイラーF301-900をタイへ初納入。 隣接する家屋や建物、既存の護岸への振動や騒音が軽減可能なため、圧入工法が採用。 ガイドフレームなしで水上での施工が可能のため、トータルでの工期が短縮。 本事業は改修総延長約52kmの内、最初の工区(約2km)。今後も継続予定。

